



## 集落営農法人・組織の優良事例

組織名	有限会社 こんぱら
所在地	愛媛県今治市大西町紺原甲77
経営品目・面積	水稲：14.2ha タマネギ：2.1ha サトイモ：2.0ha キュウリ：15a 作業受託：20ha
構成員戸数	23 戸
所有する機械・施設等	事務所、倉庫、トラクタ、ブームスプレーヤ、フレールモア、田植機、コンバイン、粃摺り機、遠赤外線乾燥機、タマネギ播種機・移植機・拾上機・収穫機・自動計量選別機、サトイモ定植機・畝立て機・管理機、軽トラック、フォークリフトなど
組織代表者氏名・連絡先	代表取締役社長 菅 恵志 (TEL：0898-36-2333)
設立の経緯	○昭和 63 年に農業機械の共同利用を目的に「紺原機械利用組合」を設立。平成 12 年に紺原機械利用部会立ち上げ、平成 16 年に農地の遊休化防止を目的に「有限会社こんぱら」を設立した。
取り組みの特徴	<p>「環境保全型農業複合経営」を旗印に、水稲、野菜、受託作業、女性部の事業活動方針をもとに、自立、安定した農業経営を目指している。</p> <p>○水稲は、企業向けの大口径販売を行っており、安定した収益を確保している。</p> <p>○野菜は、労働生産性が高く、収益確保につながるキュウリ (H21～：JA 出荷)、タマネギ (H23～：直販)、サトイモ (H28～：JA 出荷) に取り組んでいる。</p> <p>○女性部は、法人で栽培した農産物を活用し、「地産地消」をモットーに加工品 (味噌、菓子、餅、漬物等) の開発から製造・販売の一貫システムを構築するとともに、地域おこしにもつなげるなど事業発展の一翼を担っている。</p> <p>○集落の輪、地域住民とのコミュニティづくりを重視し、三世代餅つき大会や、園児や生徒の農業体験を通じた食育活動を実施。</p> <p>【参考】 耕作放棄地対策優良団体表彰(H20) 愛媛県農産園芸功労知事表彰(H23)</p>
取り組みのPR画像等	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>(有) こんぱら 構成員</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>地元高校生との交流</p> </div> </div>